

表紙 点より

李 禹煥

作者のことば すべての点からは始まり点に帰る。現れ
ては消え、消えては現れる点をつないだのが線。森羅万
象はこれらの連なりであり、その表情にすぎぬ。いま私
はこの東洋太古よりの宇宙観を細分化し、一層のこと点
や線自体の因果や繰り返しとして、それを展開体認して
いきたいと思っている。単純かつ無味乾燥なシステムと
行為にじっと耐えながら、身体の調子やリズムや呼吸を
たよりに、生き生きとした点を打ち続けて、びんと張り
のある場面をもよおすこと。このたわいないが、しかし
厳しい修練を通して、自分のなにもものかが高められ、点
滅する大宇宙の意味が垣間見られればと願っている。

(162cm×291cm)

Lee U-Fan 1936年韓国慶南生まれ 58年ソウル大学中退
後来日 61年日大哲学科卒 現代日本美術展 サンパウロ・ビ
エンナーレ パリ・ビエンナーレなど多くの国内展・国際展に出
品 パリ ケルン アントワープなどで個展 73年 77年東京国
際展で個展 著書『出会いを求めて』(田嶋書店刊) 現在多摩美術
大学専任講師

制作・山城隆一 撮影・柴田泰彦

